

第8回 インド国際日本文学研究集会

プログラム【第4版】

(2016年10月31日(月)現在)

(2016年11月01日(火)[時期]の年月を訂正)

■2016年度 テーマ■

『源氏物語』をインド7言語に翻訳するためのシンポジウム
—ダイジェスト版『十帖源氏』を世界33言語で翻訳するプロジェクト—

■時期：2016年11月11日(金)－12日(土) [2日間]

■会場：国際交流基金・日本文化センター(ニューデリー)

11日(金) 公開パネルディスカッション

10:00－11:15 開会式と講演

総合司会 伊藤鉄也(国文学研究資料館)

挨拶 宮本 薫(国際交流基金ニューデリー事務所長)

趣旨説明 伊藤鉄也(国文学研究資料館)

基調講演 高田智和(国立国語研究所)

「変体仮名の国際標準化について」

講演 伊藤鉄也(国文学研究資料館)

「インド8言語訳『源氏物語』の書誌」

11:15－11:30 (休憩)

11:30－13:30

講演 入口敦志(国文学研究資料館)

「江戸時代のダイジェスト版『十帖源氏』について」

問題提起 コメンテーター：麻田豊(元東京外国語大学)

シャム・アルン(English and Foreign Languages University)

「マラヤラム語訳の問題点」

(ドラヴィダ語族)

菊池智子(翻訳家)

「ヒンディー語訳の問題点」

(インド・アーリア諸語の中央語群西部ヒンディー語)

村上明香(University of Allahabad)

「ウルドゥ語訳の問題点」

(インド・アーリア諸語の中央語群西部ヒンディー語)

13:30－14:45 (昼食)

14:45－17:30 パネルディスカッション

テーマ：(1)『十帖源氏』を多言語翻訳するための問題点

コメンテーター アニタ・カンナ(ネルー大学)

麻田豊

12日(土) 公開シンポジウム

10:00-11:15

挨拶 伊藤鉄也

基調講演 伊藤鉄也

「〈海外源氏情報〉を科研の成果から見る」

講演 須藤圭(立命館大学)

「『源氏物語』の英訳について」

11:15-11:30 (休憩)

11:30-13:15

問題提起 コメンテーター:麻田豊

リマ・シン(Ph.D candidate, University of Delhi)

「パンジャブ語訳の問題点」

(インド・アリア諸語の中央語群)

シェーク・タリク(English and Foreign Languages University)

「ベンガル語訳の問題点」

(インド・アリア諸語の東部語群)

ナビン・パンダ(Delhi University)

「オディア語訳の問題点」

(インド・アリア諸語の東部語群)

13:15-14:30 (昼食)

14:30-17:30 シンポジウム

テーマ:(2)『十帖源氏』を多言語翻訳するための方法と課題

司会・進行 伊藤鉄也

コメンテータ アニタ・カンナ

麻田豊

■主催;インド日本文学会

■共催:科学研究費補助金(基盤研究A)「海外における源氏物語を中心とした平安文学及び各国語翻訳に関する総合的調査研究」(研究代表者:伊藤鉄也、N0.25244012)

■後援:国際交流基金、NPO法人〈源氏物語電子資料館〉